# Roots わたしのおおぶストーリー

広報大使・おおぶ推しインフルエンサーのリレーコラム

今月のストーリー

広報大使　**佐藤 桂菜さん**

大府市出身。現在はオーストリア・ザルツブルクで学び、ヨーロッパを拠点に活動するチェリスト。



### 兄の背中を追いかけて始まった、チェロの道

兄がチェロを奏でる姿に憧れ、物心付く前から鉛筆をチェロの弓に見立てて演奏のまねをしていました。音楽への興味が深まり、3歳から本格的にチェロの練習を始めました。いつの間にか、兄以上に夢中になっていました。

### 変わらない景色、つながる思い出



▲浴衣姿で会場を盛り上げる佐藤さん

大府には、家族と訪れた公園やブドウ園など、幼い頃からの思い出が多数あります。お気に入りのイタリアンのお店の柱には、幼い頃から身長を刻んでいただいており、今では兄の娘の記録も加わり、成長を見守る思い出の場所となっています。

今年は久しぶりに浴衣を着て大府夏まつりに参加でき、昔と変わらない街並みに、温かさを感じました。

### 音楽で伝えたい、大府の魅力

進藤さんと一緒に広報大使に就任してからは、街を歩くときも緊張感を持っています。音楽をきっかけに、大府をもっと好きになってもらえたらうれしいです。

### コンサートのお知らせ



日　3/20(土)　14:30開演
所　愛知県芸術劇場 コンサートホール

チェロとオーケストラが奏でる豪華ステージ！ エルガーによる最高峰の名曲をお届けします。

初めての方も楽しんでいただけます！

※チケットは要申込。
詳細・申込は、右のQRへ。

# おおぶきっちん

## 白身魚のチリソースかけ

魚が苦手な子でも
食べやすいように
チリソースをかけました。



食塩控えめでも、香味野菜やケチャップのうま味を生かしたチリソースは、さっぱりとした味わいの白身魚との相性が抜群です。

**材料(4人分)**

白身魚切り身(50g)　4切れ　揚げ油　適量
片栗粉　適量

【チリソース】

| | | | |
|---|---|---|---|
| ニンニク | 0.8g | ネギ | 20g |
| Ⓐ 豆板醤 | 0.6g | 酒 | 小さじ1/2 |
| Ⓐ ケチャップ | 大さじ1と1/2 | 砂糖 | 小さじ1と1/3 |
| Ⓐ 中華だしの素 | 小さじ1/3 | ごま油 | 小さじ1/4 |
| Ⓐ しょうゆ | 小さじ2/3 | 水 | 大さじ1 |
| 片栗粉 | 0.4g | | |

**作り方**

① 白身魚に片栗粉をつけて180℃の油で揚げる。
② ニンニクはすりおろし(すりおろしニンニクでも可)、ネギはみじん切りにする。
③ 鍋にネギとすりおろしニンニクを入れ、軽く炒め、Ⓐの調味料を入れ、ひと煮立ちさせる。
④ ③に水で溶いた片栗粉を加え、火を止める。
⑤ ①で揚げた白身魚に④で作ったチリソースをかける。

※10/26に市立小学校で提供したメニューです。



# Library Update

**アローブ図書館**　☎(48)1808　開館時間　9:00~20:00

**12月の休館日**　21(月)・年末年始　29(火)~1/3(日)

次の期間は、貸出期間を1週間延長します。
▶ 図書・雑誌・紙芝居 … 12/15(火)~28(月)
▶ CD・DVD・漫画 … 12/22(火)~28(月)

**今月の一冊**

『JA全農が炊いた！「日本一うまいお米の食べ方」大全』
JA全農米穀部／監修　主婦の友社



寒さに負けないよう、ご飯でパワー全開！　卵かけごはん、のっけ飯、パックごはんアレンジ、チャーハンなどなど。お米愛が詰まった、簡単で最高においしいお米レシピを紹介。47都道府県銘柄米の食味マップ・ごはんのお供カタログ付き。

## 図書館PickUp

**本の福袋を貸し出します！**

こどもから大人まで、図書館スタッフがテーマごとにおすすめ本を3冊選びました。どんな本に出会えるかは、開けてからのお楽しみ(1人1袋・なくなり次第終了)。

▶ 1/4(月)　9:00~20:00

## 10月予約ランキング

| | | |
|---|---|---|
| 1. | ハザードランプ | 芦沢央 / 小学館 |
| 2. | 未だ本能寺にあり | 今村翔吾 / 幻冬舎 |
| 3. | 永遠の記憶 | 東野圭吾 / 文藝春秋 |
| 4. | 春までのセンセイ | 早見和真 / 双葉社 |
| 5. | 大人のあっぷあっぷでーと | 益田ミリ / ポプラ社 |

## 図書館イベント

**読み聞かせ**

| | |
|---|---|
| 12/1・15(火)・16(水) | 11:00~ |
| 12/5(土)・13(日)・19(土) | 14:00~ |
| (低学年向け)12/6(日) | 11:00~ |
| 12/12(土) | 14:00~ |
| **ストーリー・テリング**(5歳以上)　12/12(土) | 10:30~ |
| **わらべうた**　12/10(木) | 11:00~ |
| **紙芝居**　12/26(土) | 11:00~ |

# まるかる multicultural ちゃんねる



Adam　Simmonds

アダムのコラム
バックナンバー

アダムとハウンの
インターナショナルリレーコラム

## みんな氏子

私は特定の宗教を信仰していませんが、散歩の途中や仕事の帰りに神社へ立ち寄り、地元を見守っているとされる神々に敬意を表すようにしています。神社を訪れると、地域の歴史や信仰に触れることができます。それらについて詳しく知らなくても少し意識するだけで、表面上は住宅街に見えるまちの「深さ」を感じられます。

先日、神社のお祭りは、地域の伝統文化が詰まった宝箱なのだと、実感する出来事がありました。地元の神社の例祭で、娘がお神楽を奉納しました。一年ぶりに舞を披露した娘たちは、最後まで緊張した様子でした。社殿の中で巫女姿に身を包み、整列する娘たちの姿を見ていると、お祭りの非日常性や神秘的な雰囲気が、いっそう感じられました。氏子の皆さんが協力し合い、地域の伝統を守ってきた例祭。娘がお祭りに参加したことで、私たち家族と地域とのつながりも、より深まったように感じています。



▲お神楽を奉納する様子

参加を申し込んだときから、お祭りの責任者やお神楽の指導者の皆さんは、娘を温かく迎えてくれました。娘も友達も、お互いの外見や出自を意識することなく、同じように練習に励み、休憩時間には一緒に遊びました。本番では、みんながそれぞれの力を発揮してお神楽を奉納し、例祭を無事に終えることができました。

地域に暮らす、さまざまな国や文化的背景を持つ人々が、地元のお祭りや伝統文化に触れ、地域の一員として参加する。そのような経験を重ねながら、互いに理解を深め、氏子同士の絆を育んでいけたらすてきですね。